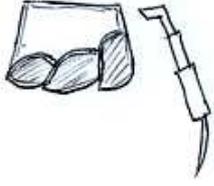
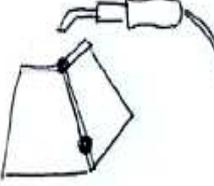
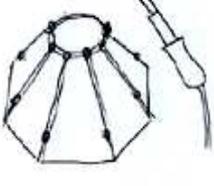
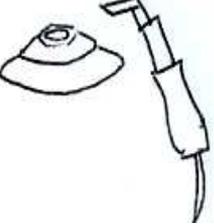
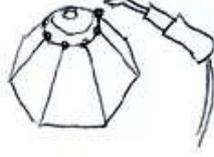
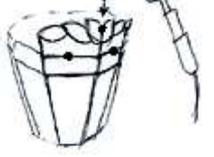
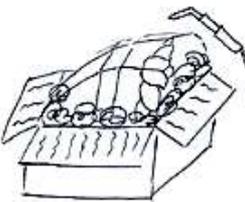
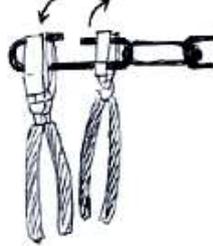
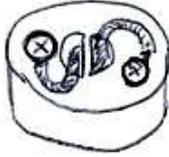


## No.8キット お花の吊り下げランプ

説明ビデオと型紙はキット詳細ページよりご覧ください。

<https://sg-mille.shop-pro.jp/>

<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* ガラス (ベージュ・黄色・赤・緑2種)</li> <li>* 真鍮キャップ</li> <li>* E26径ソケット</li> <li>* 引っ掛けシーリング</li> <li>* ACコード、くさり</li> <li>* ループ、ニップル(ねじ)、ナット、大小2セット</li> </ul>			
<p>①型紙は1mmラインを取り除きパーツごとに切り分ける。それぞれのピースをカットルーターをかけたテープを巻きます。</p>	<p>②裾の部分のパーツ(計10枚)を型紙に合わせハンダ付けしておきます。</p>	<p>③台形大ピースを10面の角度になるよう合わせて●の部分で点付け。</p>	<p>④同様に10面全てで点付けで合体させます。</p>
			
<p>⑤真鍮キャップにフラックスをたっぷり塗りハンダを薄くコーティングします。(キャップが非常に高温になりますので絶対に素手で触らないようご注意ください)</p>	<p>⑥ ④の上に⑤を乗せ、●の部分で点付けしたあと、隙間を表と裏からハンダで埋めます。形が崩れないよう注意しながら引っくり返し内側から本ハンダをします。</p>	<p>⑦ ⑥の上に台形小ピースを1枚ずつ●の部分で点付け。10ピース全て点付けします。</p>	<p>⑧ ⑦の上に②を1パーツずつ●の部分で点付け(左右対称5パーツずつになっていますので順番を間違えないよう注意してください。)花びらピース(赤)の間にイチヨウ型ピース(黄色)をハンダ付けします。</p>
			
<p>⑨ ⑧を形が崩れないよう注意しながら引っくり返し内側から本ハンダ。さらにダンボールを利用して表側と全体の本ハンダをします。ハンダが完成したらよく洗い、パティナー処理をして仕上げます。</p>	<p>⑩ループ2種にニップルをしっかりねじ込み、しっかりと締め付けてください。くさは必要な長さにして両端にループを取り付けます。さらに小さいループは引っ掛けシーリングの穴に通し、先の細いペンチ等でナットをしっかりと締め付けます。</p>	<p>※くさは図のように輪の両端をワニ口やペンチを2つ使ってつかみ上下にひねって開きます。閉じるときは逆にひねります。</p>	<p>⑪大きなループはランプ本体のキャップの穴に通しナットでしっかりと締め付けます。ACコードをループの外から通し、先端を2本に割いておいてソケットの上パーツの穴にそれぞれ通します。</p>

			<p>完成です。お疲れ様でした。</p>
<p>⑫コードの先端1センチくらいの部分の線を剥き出しにします（注意深く外の被膜ゴムだけを切取ります） 左右のネジをゆるめ、そこへコードの剥き出しの線を挟んでしっかりとネジを締め付けます。</p>	<p>⑬ ⑫をそのままループのネジに留めつけて、さらにソケットの下パーツをネジでしっかりと締め付けます。 （ソケットの上パーツと下パーツは一箇所でかっちりハマるようになっていきます。小さい四角い長方形の部分を合わせてください）</p>	<p>⑭ 小さいループの方にACコード（長さはくさりより余裕を持って長くカットし、くさに巻きつけます）を通し、先端を2本に割いてさらに先端の1センチくらいの部分を線を剥き出しにします。 左右のネジをゆるめ、そこへコードの剥き出しの線を挟んでしっかりとネジで締め付けます。</p>	<p>※天井に取り付けの際は、必ずブレーカーを落としてから行ってください。 ※電球は26口径100W以下のものをお買い求めください。電球型蛍光灯でも可能です。</p>

※吊り下げランプに付き、電気配線を行います。配線手順は難しくありませんが、しっかりと据え付けないと上手く通電せず危険です。十分確認の上ブレーカーを落として設置し、最後に点灯していただきますようお願いいたします。ご不安の方は電気店にご相談ください。また、ループ・ニップル・ナット等の締め付けが甘いと落下の原因になりますのでよく確認して取り付け、設置後もたまたに緩みや破損がないか調べていただきますようお願いいたします。

- (※1)点付け： 仮留めとも言います。ガラスピース同士の接点にフラックスを塗りハンダを点状に付けてピースを固定する作業。  
(※2)本ハンダ： コパテープの表面全体にハンダを盛り付ける作業。フラックスをたっぷり塗るかまぼこ状にきれいに盛り付けましょう。